

6月17日(金)～20日(月) 本物の相撲を体験しました

大相撲宮城野部屋が昨年に続き、長浜で合宿を行いました。小さな子どもたち3、4人が一斉に力士の大きな胸に体当たりすると、片手で持ち上げられる子もいるなど、場内が大きく沸きました。また、白鵬と中学生による1対1の対戦では、微動だにしない横綱に驚き、強さを肌で感じる事ができる絶好の機会となりました。



6月18日(土) 新たな地域の憩いの場が誕生

木之本地蔵坂に新たな地域の憩いの場「BookCafe住暮楽」がオープンしました。木之本を中心に活動している女性グループがまさにスクラムを組み、空き家となっていた古民家を改修して進めたものです。休日には、古民家の窓から射す陽に癒されながら、カフェやランチを楽しめます。訪れた人たちは、落ち着きのある心地よい空間で、こだわりのランチと語らいのひとときを楽しみました。



6月19日(日) 歯の健康を考える日

歯の健康について関心を持ってもらおうと、「湖北口腔保健フェスティバル」が長浜文化芸術会館で開かれました。また、「親子でいい歯コンクール」も合わせて開催され、山本さん親子が最優秀賞を、清水さん親子が特別賞を受賞しました。山本さんは「おやつは決められた時間に食べることで、ジュースよりもお茶を飲むことを心がけています」と秘訣を語りました。



最優秀賞
山本 潤さん・穹くん親子



特別賞
清水美弥子さん・愛梨菜ちゃん親子

6月26日(日) 地域の協力で天然芝生化

統廃合で2年前に閉校した旧上草野小学校のグラウンド(野瀬町)を天然芝生化しスポーツ施設として利用するため、市民参加のもと苗の植え付けが行われました。グラウンドは約8,200㎡もありますが、約400人の参加者の熱意と協力で1時間弱で植え終わりました。今回の作業は、地域住民の交流の場となり、子どもたちの成長を地域住民が実感する場にもなりました。



このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介し、あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課(☎65-6504)までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」 検索

7月1日(金)～15日(金) 犯罪のない地域社会をめざして

犯罪や非行の防止などについて理解を深め、力を合わせて犯罪のない地域社会を築こうとする「社会を明るくする運動」。その強化月間に合わせて、藤井市長や市内の中高生らが街頭啓発を行い、量販店前でチラシを配り、薬物乱用や万引きの防止を訴えました。生徒たちの笑顔で迎えられた買い物客らは、自然と笑みがこぼれていました。



7月3日(日) 素晴らしい風景や暮らしを伝えたい

曳山博物館において、長浜ローカルフォトアカデミーのキックオフセミナーが開催され、写真やまちづくりに関心のある市民ら約50人が参加しました。「地域と写真」と題して、月刊ソトコト編集長の指出一正さん、写真家のMOTOKOさんらが地域写真について講話しました。参加者は、気に入ったものや紹介したいものを積極的に撮って、発信していこうと意気込んでいました。



7月5日(火)～8月7日(日) 長浜の観音文化、東京へ

東京藝術大学大学美術館で開催している「観音の里の祈りとくらし展Ⅱーびわ湖・長浜のホトケたちー」。地元の方のご協力のおかげで、平成26年春に続いての開催となりました。今回は、堂外初公開となる観音様をはじめ42軀の仏像、懸仏や絵図、古文書など49件を出展しています。この展覧会では、観音像の優れた造形とともに、長い歴史の中で守り継がれた人々の信仰や生活、地域の風土と深く結び付いた「観音文化」を紹介。来場者からは「貴重な観音様に遠路はるばるお越しいただき、長浜市民の皆様にご心より感謝申し上げます」といった手紙が寄せられています。

